

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度		科目名	楽器レッスン1（ギター）	
科目基礎情報							
開設学科	ミュージックアーティスト科		コース名	サウンドクリエイターコース		開設期	前期
対象年次	1年次		科目区分	必修		時間数	30時間
単位数	1単位		開講時間			授業形態	演習
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。						
担当教員情報							
担当教員	内田 充			実務経験の有無・職種	有・プロギタリスト		
学習目的							
有名なコードリフ、ギターソロには、リスナーに訴えかけるノウハウが沢山詰め込まれています。この科目を受講する学生は、ギターという楽器により強く興味を持ち、ギターを使って様々な楽曲や演奏スタイルに触れることで、ギタリストの視線から作曲・アレンジ力を養っていくことを目的とする。ギターの上達には、能動的な態度で音楽に向きあうことが必須である。日々生まれる疑問点を、毎回の授業で手厚くサポートし、個々の実力アップに集中できる講義。							
到達目標							
ギタリストとして必要な基本的な知識とテクニックを習得することを目標とし、プロギタリストとして、なにが必要なのか。習得するべきテクニック、スキルは何かを自覚できるようになる。							
教育方法等							
授業概要	この授業では、演奏の基礎となるチューニングの仕方から始めます。ギターを演奏する度に出てくる疑問点、より自分をプレイを良くする為には、何が必要なのか？この授業で深く掘り下げます。コードワークとメロディワーク、音楽を奏でる動機付けとなるフレーズなど多くのジャンルから紹介していく。簡単なリズムトレーニングなどについて触れて行く。						
注意点	この授業では、理由のない遅刻・欠席は認めない。また学生間、講師と学生とのコミュニケーション力向上のために、なるべく自己から発言する機会を増やして行く。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	70%	試験と課題を総合的に評価する				
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する				
	レポート	0%					
	成果発表 (口頭・実技)	0%					
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	オリエンテーション①			ギターという楽器の歴史、種類、演奏スタイルの紹介など。また個々の目標設定とその確認。			
2回	オリエンテーション②			チューニングの仕方、譜面（タブ譜）の読み方。			
3回	コードワーク①			パワーコードを使った楽曲演奏 その1			
4回	コードワーク②			パワーコードを使った楽曲演奏 その2			
5回	コードワーク③			ローコードを中心とした楽曲演奏 その1			
6回	コードワーク④			ローコードを中心とした楽曲演奏 その2			
7回	メロディワーク①			コードリフの練習 その1『Get Back』			
8回	メロディワーク②			コードリフの練習 その2『Get Back』			
9回	メロディワーク③			有名曲のソロフレーズをコピーしてみよう その1『Get Back』			
10回	メロディワーク④			有名曲のソロフレーズをコピーしてみよう その2『Get Back』			
11回	メロディワーク⑤			コードリフの練習 その1『Day Tripper』			
12回	メロディワーク⑥			コードリフの練習 その2『Day Tripper』			
13回	スケール練習①			マイナーペンタトニックスケール その1			
14回	スケール練習②			マイナーペンタトニックスケール その2			
15回	まとめ			全体のまとめ			